
送信者 : "c-green-l" <cgl@logistics.or.jp>
宛先 : "ロジスティクス環境会議" <cgl@logistics.or.jp>
送信日時 : 2005年3月22日 10:50
添付 : 01 第3回本会議次第.pdf; 03 資料2-1 CGL各委員会の04報告と05計画(案).pdf; 04 資料2-2
パフォーマンス委員会3.pdf; 05 資料2-3 リバースロジスティクス調査委員会.pdf; 06 資料2-4 広報普
及.pdf; 07 資料3 企画運営委員会からの提案.pdf; 10 資料5 JILSの今後の取組み.pdf
件名 : ロジスティクス環境会議【CGL NEWS Vol.7】

2005.3.22

CGL NEWS Vol.7
Conference on Green Logistics in Japan
<http://www.logistics.or.jp/fukyu/green1.html>

『CGL NEWS』は、ロジスティクス環境会議の委員会メンバーの方々を対象
に、毎月1回のペースで、環境会議の各委員会における活動状況と行政動向
に関する情報提供を発信しております。
なお、お知らせすべきニュースがある場合は隨時発信させていただきます。

【第3回本会議の開催報告－概要－】

3月16日(水)、ご案内のとおり第3回本会議を開催いたしました。
当日は、張議長司会のもと、議事進行が行われ、
各委員会の2004年度活動報告と2005年度の活動計画(案)が
承認されました。
⇒「別紙資料2-1参照」

また、2004年度の活動を踏まえ、環境会議全体の企画と運営を担っている
企画運営委員会より、CGLメンバーに対して、提案(協力要請含)が行われ、
承認されました。
⇒「別紙資料3参照」

1. 環境パフォーマンスの3つの算定式について、 CGLメンバーによる算定式の検証

【目標】

- ・荷主企業と物流事業者の環境負荷低減活動の成果が
正しく自己評価できる算定方法の確立
- ・産業界全体で算定を効率的、効果的に行うため、
標準的な算定式を選定し、啓発・普及すること

【検証の目的】

- ① 理論的に設定した算定式の精度を実際の算定結果を使って検証すること
- ② 3つ算定式をトラック輸配送二酸化炭素排出量の算定に試用し、
算定する際の問題点、課題を明らかにすること
- ③ ②の内容を『二酸化炭素排出量算定ガイド』に反映させること

2. リバースロジスティクス調査委員会の調査の協力 ※関係データの提供ならびにヒアリング等の協力

※協力実施対象: 家電・OA機器、自動車、食品などに関わるメンバー中心

【目標】

- ・循環型社会の形成を促進するため、リバース(リユース・リサイクル)ロジスティクスのビジネスモデルを構築すること
- ・ビジネスモデルに基づくリバースロジスティクスの活動を効率的かつ効果的に推進するため、共通プラットフォームを構築すること
- ・共通プラットフォームを機能させるために、企業間取引で使用する物品および情報を標準化すること

3. 関連法制度に関する関係行政機関とCGLメンバーとの意見交換会の実施要望

【目標】

- ・ロジスティクスの観点から循環型社会の形成に寄与するため、関係行政機関との連携を図ること

例) 改正省エネ法に関する意見交換

【改正省エネ法のポイント(荷主企業の例)】

- ① 趣旨: 荷主となる事業者に対し省エネルギーの取組についての義務付けを行うなど
- ② 対象: 自らの事業活動に伴って貨物輸送を委託している者のうち、委託輸送に係わる合計輸送量(トンキロ)が一定基準以上の者など
- ③ 内容: 計画の策定と定期の報告など

⇒CGLとしては、着荷主企業も含めた荷主企業と物流事業者の一層の連携強化を図っていくことが確認されました。

4. グリーン物流パートナーシップ会議等の関連活動との連携強化の推進

- ・CGLで作成された成果をより多くの企業、業界の方々に活用いただくため、関連する活動との連携の強化を図ることが確認されました。

議事終了後は、オブザーバーである、経済産業省、国土交通省、環境省、農林水産省の4省より、環境関連施策についてのご説明いただきました。

配布資料につきましては、後日、ホームページに掲載させていただく予定です。

2005年度も、引き続き、積極的なご参画をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

添付資料 1. 01 第3回本会議次第

2. 資料2-1 CGL各委員会04報告と05計画(案)
3. 資料2-2 パフォーマンス委員会3
4. 資料2-3 リバースロジスティクス調査委員会
5. 資料2-4 広報普及
6. 資料3 企画委員会からの提案
7. 資料5 JILSの今後の取組み

(なお、決算・予算資料につきましては、当日欠席の代表者様には郵送させていただ

いておりますので、
今回は添付いたしません。)

―― ロジスティクス環境会議ニュース配信について――

■本メールは環境会議の各委員会にご登録いただいた方に配信しております。

■発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp

※各委員会に対する質問、要望等も上記アドレスにお願いいたします。

(C) CGL NEWS All Rights Reserved.
